

地区復興まちづくり便りへの意見等

※○番号は第1回、第2回資料で紹介したものの再掲です。

■検討会の進め方・メンバーについて

①	良いと思います、各地区、町内において状況や環境も違うので。	(男性)
---	-------------------------------	------

■支援等について

①	住宅、店舗、再建は無理とやむをえず盛岡市に住居を決め、今後の支援金を基に建築購入予定なので加算支援金はどうなっているのか？	(70歳代 男性)
2	・借地に家を建てている方は買い上げしてもらえないため負担が大きくなるか？また、高齢者の自力再建は難しいのではないか？公営住宅等の建設戸数を明らかにし、入居希望者が確実に入居できるなど、そのような住民に安心感をあたえなければみんな修理して元と同じになる。	(40歳代 女性)

■防潮堤などについて

①	慶長16年 20年の津波は現在の津波と高さが同じでしたからそれを防ぐよう20mの防波堤を造る事を進言致します。河川堤防完備すれば安心して住む事が出来る。	(90歳代 男性)
②	防波堤の嵩上げに関しては他の地区との意見に同調でいいと思う。	(男性)

■移転について

①	光岸地地区は狭く世帯数も少ないので移転先というよりは、市営のアパートなどが出来ればいいと思います。個人の土地については自己の判断で建築も可能でいいと思う。また、高台には、空き家もありそれらの活用も考えられる(持ち主の問題があるが)	(男性)
②	・他地区に転出している人達への連絡は？移転、用地で5戸まとまれるかどうか。話が出来なくては困る。	(40歳代 女性)

■道路（避難道路）について

①	以前より、道路は広く2本必要。	(70歳代 男性)
②	赤前より浄土が浜の入口日立浜迄20mの高さ、巾広く自動車道にすれば交通渋滞も緩和すると思います。退くより進む事が良いと思います。	(90歳代 男性)
③	・国道は嵩上げすべきではないか？	(40歳代 女性)
④	震災、当日は近くの中央公民館に皆で避難しました。公民館の中には入らず、街の様子を見守っておりました。公民館はサークル活動の方々もおり混乱しているようでした。警報が出ているにもかかわらず車で帰ろうとする人もおられました。 30分くらいして市役所の職員らしい方がもっと上へ避難するように声がけをしたので山道の中里団地に向かって登りました。昨年大雨で道路はでこぼこで、登りづらく、近所のお年寄り1人では歩けない状態の方も多く、皆でささえながら歩きました。保健センターの職員の方が多くおり、手が足りたので大分助けられたと思います。この地域の住民や職場(市役所も含め)は高台と言えはこのルートで避難するしかありませんので、ここの道路はもう少し整備が必要だと思います。(公民館裏の中里団地に登る道路)。	(50歳代 女性)

■施設について

①	愛宕築地は地主さんが少ないので、協力して頂きアパート、店舗等作ってほしいです。水道ポンプ室も移動、歩道橋も利用できるようにスロープをゆるくしてほしいです。(70 歳代 男性)
②	将来的には、道の駅「なあと」を移転してもどうだろうか？土地の問題もあるが、防波堤もあり高潮や小規模の津波の心配もないし避難するにも、魚協ビルや大杉神社、善林寺などすぐに逃げるところもあり、今後、観光産業の復活には欠かせないと思うのだが。(男性)
③	・防災施設をつくるとなれば、一定の面積が必要。避難しやすい道路整備などが今の時点では議論されていない。「5 戸」にこだわれば、結局まとまらず思い切った防災施設整備が出来ないのでは？仮換地のようにして同意見の住民の所有地をまとめ「5 戸」にしてしまうなどの手段も考えなければならないのでは？(40 歳代 女性)
4	去る 3 月 11 日の震災当日、中央公民館には築地 1 丁目の方達、高齢者を始め大多数の方達を始め一般通行者の方のかけ込み避難、又、新川町、本町、消防団、市職員等々大変な混雑を極め市道入口には避難場所と日頃表示されています。重要な避難場所であります。耐え間ない余震には更に中里集会所、第二中学校へと整備されてない悪路の山道を寒い中、全員がお互いに介助し合い避難できました。この際、市街地から遠くない高台として耐震建造物としての中央公民館、防災ビルの機能を兼ねた施設を設置することも検討してみても如何ですか。(70 歳代 男性)

■地盤沈下について

①	・地盤沈下はパターン B でも盛土すべきではないか（構造制限付可住地）(40 歳代 女性)
---	---

■土地利用について

1	商業サービスゾーン築地 1 丁目～2 丁目について、土地所有者全員の意見を聞きながら市の示した復興パターン A を組み合わせて計画を進めて欲しいです。(60 歳代 男性)
---	---

■検討会メンバーからのご質問

1	・専門家の意見を聞いていただきたいと思います。 1、今回の地震では津波による被害が大きかったと思うのですが今後、宮古地域では家屋の倒壊がおこるような地震は起こる可能性はあるのでしょうか。 2、防波堤の形で違いはあるのですか。(下図) ・小学校の校舎は今後のために残すとしてプールのある所に住宅は作れないのか。少し高い所にあるし構造次第では保育所経由で小学校に避難できると思う。 ・小学校はもちろんであるが、避難ビル、タワーにはソーラーを完備する必要があると思う。 (検討会メンバー)
---	---